

# 災害時における多様な主体間 (NPO・企業等、士業、行政、社協) による連携を進める奈良フォーラム

参加費  
無料

## ～「できる」を持ち寄り、支援をチカラに変える～

本フォーラムでは、「災害」を身近に捉えるきっかけを作り、各種団体が平時から顔の見える関係づくりを行い、災害に対して県内で対応できる体制づくりを目的に開催します。

＼申込はこちらから／

- ☐ 災害時の支援活動に関心のある方
- ☐ NPO、ボランティア、地域活動者の方
- ☐ 企業、労働組合等の方
- ☐ 士業、医療、福祉専門職の方
- ☐ 行政、社会福祉協議会の方



## 2026年 2月7日 土 13:00～17:00

**場所** 奈良県社会福祉総合センター6階/大ホール（橿原市大久保町320-11）

**主催** 奈良防災プラットフォーム連絡会

**受付** 6階総合受付にて12:00より受付開始

**定員** 300名/※定員が埋まり次第受付終了

**参加費** 無料

**申込** QRコードか、別紙申込書より  
【2月3日(火)締切】



特定非営利活動法人災害救援レスキューアシスト

中島 武志氏

東日本大震災以降、各被災地にてマルチコーディネーターとして現地社協や団体、被災者をつなぐなどの災害ボランティア活動を行う。2016年に災害で見落とされがちな要配慮者を中心とした災害支援を行うべく「レスキューアシスト」を立ち上げる。

### event

**1 行政説明** 奈良県 地域創造部 県民くらし課

**2 基調講演** 「被災地で私たちができる災害支援  
～過去の被災地支援の事例から考える協働することの大切さ～」  
特定非営利活動法人災害救援レスキューアシスト  
代表理事 中島 武志氏

**3 分科会**  
分科会1 「災害支援の流儀～はじめの一步を踏み出すために～」  
分科会2 「災害時における『被災者主体』の支援を考える  
～多様性/ジェンダー/人権の視点に立って～」  
分科会3 「平時から備え、災害時に動く～企業資源を地域の力につなぐ災害支援～」

【問い合わせ先】 奈良防災プラットフォーム連絡会

【事務局】 奈良県社会福祉協議会 総合ボランティアセンター

TEL:0744-29-0155 FAX:0744-26-0234

# 一分科会内容一



1

## 【第1分科会】災害支援の流儀 ～はじめの一步を踏み出すために～

対象（こんな方にオススメ）： 災害支援に関心のある方、企業、NPO、ボランティア団体、ボランティア活動者、地域福祉活動者、行政、社協 など

全国で災害の激甚化・頻発化が進む一方、奈良県では被災経験が少なく、災害支援を具体的にイメージしづらい現状があります。本分科会では、主に災害支援に関心のある初任者を対象に、災害支援活動の全体像をわかりやすく整理し、疑問や不安を共有しながら解消していきます。あわせて、現場で大切にされる「支援の姿勢」を学び、平時・発災時に自分にできることを見つけることを目指します。

### 【登壇者】

石川県/珠洲市社会福祉協議会 珠洲ささえ愛センター 主事 神徳 宏紀 氏 ※動画出演  
災害救援レスキューアシスト 代表理事 中島 武志 氏  
天理教ひのきしん隊 調整中

### 【聞き手】

奈良県社会福祉協議会 総合ボランティアセンター

2

## 【第2分科会】災害時における『被災者主体の支援』を考える

～多様性/ジェンダー/人権の視点に立って～

対象（こんな方にオススメ）： 避難所運営に関心のある方、ボランティア活動者、地域福祉活動者、士業、医療・福祉専門職、行政、社協 など

災害時、平時から脆弱な立場にある人々はより深刻な影響を受け、既存の支援の仕組みが機能しなくなることで厳しい状況に置かれます。

本分科会では、高齢者、障がい者、子ども、外国人、そして、ジェンダーなどの「多様性の視点」から避難生活の課題を見つけ直します。「支援を受けることは権利である」という認識を共有し、被災者自らがニーズを声に出せる環境づくりと、支援者がそれに応えるための基本姿勢と配慮について、講演とワークショップを通じて学びを深めます。

### 【講師】

減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表  
早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 氏



3

## 【第3分科会】平時から備え、災害時に動く ～企業資源を地域の力につなぐ災害支援～

対象（こんな方にオススメ）： 災害支援に関心のある企業、NPO、ボランティア団体、行政、社協 など

昨年度の「災害支援への関心喚起」を踏まえ、今年度は一歩進めて、奈良県内の企業やNPOが実際に災害支援へ参画するための具体的なプロセスを学びます。災害時の支援には、行政・社会福祉協議会（社協）・NPOとの連携が不可欠であり、企業が持つ専門性や人材、ネットワークといった強みを、平時から発災時、復旧・復興までの各フェーズでどのように“実働”につなげていくかが重要です。

本分科会では、奈良県内企業の実践事例を通して、平時の備えや発災時の判断・行動、地域のNPOや社協との連携のあり方を具体的に学び、企業・NPO・社協が互いの役割を理解し合うことで、地域における持続的な災害支援の基盤づくりを目指します。

### 【登壇者】

株式会社モンベル 広報部 課長代理 大塚 孝頼 氏  
トヨタユニテッド奈良株式会社 地域共創部 法人営業室 担当副部長 石田 義人 氏  
花王株式会社 経営企画部門 コンシューマーインテリジェンス室 室長 佐藤 嘉子 氏



### 【コーディネーター】

特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク 事務局長 明城 徹也 氏

プログラムの詳細については特設ホームページをご覧ください。

当日の追加案内がありましたら、随時更新していきます。

以下のURLか、右記のQRコードより表示いただけます。

<https://nara-shakyo.jp/pages/428/>



# 災害時における多様な主体間(NPO・企業等、士業、行政、社協) による連携を進める奈良フォーラム 申込書

可能な限り、WEBフォームからの申込をお願いします。WEBフォームからのお申込みが難しい方は下記の申請欄に必要事項をご記入の上、FAX（0744-26-0234）または郵送にてお申込みください。

所属		
第一希望 分科会 いずれかに○をご記入ください。	第1分科会 ・ 第2分科会 ・ 第3分科会 ※申込状況により、ご希望の分科会にご参加いただけない場合があります。あらかじめ、ご了承ください。	
第二希望 分科会 いずれかに○をご記入ください。	第1分科会 ・ 第2分科会 ・ 第3分科会 ※第一希望とは別の分科会に○をご記入ください。	
お住まいの地域 お住まいの市町村名を 記入ください（例：橿原市）	市 ・ 町 ・ 村	
TEL	— —	
メールアドレス	@	
参加者	氏名	
	所属・役職	

申込書にご記入のうえ、FAXでお送りください。WEBフォームからもお申込みいただけます。

FAX：0744-26-0234

WEB：右記QRコードよりお申込み（推奨）

締切日：2026年2月3日(火)



## 会場へのアクセス ……



〒634-0061

奈良県橿原市大久保町320-11

奈良県社会福祉総合センター

### 鉄道

近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車、徒歩3分

＊お車の場合

センター駐車場は台数制限があります。満車時は、会場隣接の「畝傍御陵前駅東駐車場」をご利用下さい（1日最大520円）

### お問い合わせ先

奈良防災プラットフォーム連絡会

【事務局】奈良県社会福祉協議会

総合ボランティアセンター

TEL：0744-29-0155

FAX：0744-26-0234

E-mail：nara-pf2006@nara-shakyo.jp

※ご記入いただいた個人情報は、上記の利用目的のみに使用し、第三者に提供することはありません。

※申込完了の報告は本会から致しません。必要な方は申込できているか、本会にご連絡ください。

※電話でのお申し込みは受け付けておりません。